

日本眼腫瘍研究会20周年記念誌

第11回～第20回研究会記録集
(1993～2002)



平成15年10月9日(木)
岡山コンベンションセンター
(ままかりフォーラム)

文中カットは 岡田 幸 講師(高知医大眼科)によるものです。

日本眼腫瘍研究会20周年記念誌発行にあたって

日本眼腫瘍研究会 代表世話人
高知医科大学 教授 上野脩幸

眼腫瘍研究会が昭和57年に、水野勝義名誉教授のご提案によって発足し、翌昭和58年6月に第1回研究会が富山医科薬科大学で開催されて以来、平成14年で丁度満20周年を迎えることとなった。

たまたま昨年の和歌山での本研究会世話人会において雨宮次生教授のあとを受けて私が代表世話人をお引き受けすることになったので、今年の研究会の際に20周年記念誌を出すことになった。

第1回～第10回の本研究会の記録集は第10回研究会世話人の箕田健生教授が素晴らしいものを作っておられるので、今回は第11回～第20回までの記録集発行を企画した。この間の資料の収集、編集、発行などの作業は上野が担当した。古い資料の提供を戴いた先生方に感謝する次第である。印刷代、郵送費などお金の工面には第21回研究会世話人、大島浩一医長に大変お世話になった。記して感謝する。

眼腫瘍研究会は徐々にではあるが演題数は増えており、また、参加者数も100名前後と増加してきている。眼腫瘍に関する臨床と研究の発展のために本研究会の果たす役目は大きく、今後この分野に興味を持つ研究者の増加を図り、更なる飛躍を図りたいと念じている。これまで本研究会にご尽力戴いた方々、本研究会で講演して戴いたり活発な討論をして戴いた方々に深甚なる謝意を表したい。

以下に世話人会議事録をもとに本研究会運営の歩みを記す。

○第11回研究会世話人会は平成5年10月6日(水)に開催された。世話人は雨宮次生教授(長崎大学)で、研究会は長崎大学医学部記念講堂、世話人会はパークサイドホテルで行われた。今回より世話人に上野脩幸(高知医科大学)、矢野真知子部長(癌研究会附属病院)の2名が加わった。小島道夫部長より世話人辞退および登坂良雄講師(新潟大学)を世話人として推薦したいとの申し出があり了承された。第12回研究会世話人は猪俣 孟教授(九州大学)に決定した。

○第12回研究会世話人会は平成6年9月26日(月)に九州大学同窓会館小講堂で開催され、第13回研究会世話人は上野脩幸(高知医科大学)に決定した。

○第13回研究会世話人会は平成7年8月10日(木)に高知県教育会館「高知城ホール」で

開催された。矢野真知子部長より世話人辞退の申し出があり承認された。また、新世話人として小島孚允部長(大宮赤十字病院)、大西克尚教授(和歌山県立医科大学)が推薦され、了承された。第14回研究会世話人は沖坂重邦教授(防衛医科大学校)に決定した。

○第14回研究会世話人会は平成8年10月5日(土)に興和ビル11階ホール(東京都)で開催された。大浦武彦名誉教授、松尾信彦教授より世話人辞退の申し出があり了承された。また、世話人登坂良雄講師の死去による退会の報告がなされた。大島浩一医長(国立岡山病院)に新世話人に加わって戴くことが了承された。第7回研究会より今回まで代表世話人を担当された松尾信彦教授は顧問となり、新代表世話人に箕田健生教授が就任することになった。玉井 信教授より昨年の世話人会で提案された、第16回眼腫瘍研究会を第22回日本眼科手術学会(平成10年)の一分科会あるいはシンポジウムとして開催させて欲しいとの要望は辞退することになった。第15回研究会世話人は加藤桂一郎教授(福島県立医科大学)に決定した。

○第15回研究会世話人会は平成9年10月25日(土)に裏磐梯猫魔ホテルで開催され、担当世話人より本研究会の会則を作ってはどうかと提案があり承認された。同時に会則案の提出がありこれについて次回までに討議、修正することとなった。第16回研究会世話人は金子明博医長(国立がんセンター)に決定した。

○第16回研究会世話人会は平成10年9月5日(土)に国立がんセンター構内国際研究交流会館で開催された。今回より会則がプログラム・講演抄録集に掲載され、本研究会は日本眼腫瘍研究会(Japanese Society of Ocular Oncology)と改称された。第17回研究会世話人は小島孚允部長(大宮赤十字病院)に決定した。

○第17回研究会世話人会は平成11年9月25日(土)に大宮パレスホテル2F「瑞麟」において開催された。箕田健生教授より代表世話人辞退の申し出があり、代わって新代表世話人に雨宮次生教授が推薦され承認された。第18回研究会世話人は玉井 信教授(東北大学)に決定した。

○第18回研究会世話人会は平成12年6月23日(金)に仙台市民会館で開催された。本研究会は北日本眼科学会、眼微小循環研究会と同時開催であった。第19回研究会世話人は中村泰久部長(聖隷浜松病院)に決定した。

○第19回研究会世話人会は平成13年9月1日(土)にホテルコンコルド浜松で開催された。

新世話人として大塚賢二教授(札幌医科大学)、後藤 浩助教授(東京医科大学)、柏井 聡助教授(京都大学)、江口功一講師(新潟大学)の推薦があり承認された。第20回研究会世話人は大西克尚教授(和歌山県立医科大学)に決定した。

○第20回研究会世話人会は平成14年9月14日(土)に和歌山県立医科大学病院で開催された。猪俣 孟教授、加藤桂一郎教授、戸塚清一先生より世話人辞退の申し出があり了承された。代わって石橋達朗教授(九州大学)、八子恵子助教授(福島県立医科大学)辻 英貴医長(癌研究会附属病院)、高村 浩助教授(山形大学)が推薦され承認された。雨宮次生教授より代表世話人を辞退したい旨発言があり了承された。次期代表世話人として、上野脩幸が推薦され、お引き受けすることにした。沖坂重邦教授より第20回という節目の研究会であるので記念誌を作るべきであると提案がなされ、次期代表世話人を中心に検討されることになった。第21回研究会世話人は大島浩一医長(国立病院岡山医療センター)に決定した。

以上が第11回から第20回までの10年間の歩みである。

なお、以下に本研究会の顧問および歴代の代表世話人と、第1回から第20回までの研究会開催日時・会場、世話人を、そして日本眼腫瘍研究会会則を掲載しておく。

【顧 問】

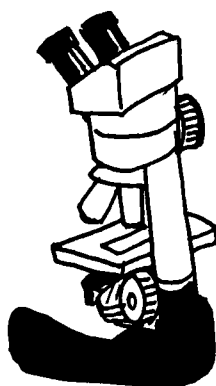
水野 勝義
松尾 信彦

【歴代表世話人】

水野 勝義	第 1 回研究会～第 6 回研究会
松尾 信彦	第 7 回研究会～第14回研究会
箕田 健生	第15回研究会～第17回研究会
雨宮 次生	第18回研究会～第20回研究会

【眼腫瘍研究会】

第1回	昭和58年6月10日	富山医科薬科大学病院	中村	泰久(富山医薬大)
第2回	昭和59年10月20日	京大会館	雨宮	次生(京大)
第3回	昭和60年9月7日	九大同窓会館	猪俣	孟(九大)
第4回	昭和61年8月16日	順大有山記念講堂	沖坂	重邦(防衛医大)
第5回	昭和62年9月20日	福島グリーンパレス	加藤	桂一郎(福島医大)
第6回	昭和63年9月4日	国際研究交流会館	金子	明博(国立がんセンター)
第7回	平成元年11月18日	岡大医学部図書館	松尾	信彦(岡山大)
第8回	平成2年7月27日	仙台市民会館	玉井	信(東北大)
第9回	平成3年8月2日	北大学術交流会館	松田	英彦(北大)
第10回	平成4年6月20、21日	幕張メッセ国際会議場	箕田	健生(帝京大市原)
第11回	平成5年10月6日	長崎大医学部記念講堂	雨宮	次生(長崎大)
第12回	平成6年9月26日	九大同窓会館	猪俣	孟(九大)
第13回	平成7年8月10、11日	高知県教育会館	上野	脩幸(高知医大)
第14回	平成8年10月5日	興和ビル大ホール(東京)	沖坂	重邦(防衛医大)
第15回	平成9年10月25日	裏磐梯猫魔ホテル	加藤	桂一郎(福島医大)
第16回	日本眼腫瘍研究会と改称			
	平成10年9月5日	国際研究交流会館	金子	明博(国立がんセンター)
第17回	平成11年9月25日	大宮ソニックシティホール	小島	孚允(大宮赤十字病院)
第18回	平成12年6月23日	仙台市民会館	玉井	信(東北大)
第19回	平成13年9月1、2日	ホテルコンコルド浜松	中村	泰久(聖隷浜松病院)
第20回	平成14年9月14日	和歌山県立医科大学病院	大西	克尚(和歌山医大)



日本眼腫瘍研究会会則

(名 称)

第1条 本会は、日本眼腫瘍研究会(Japanese Society of Ocular Oncology)と称する。

(目 的)

第2条 本会は、眼腫瘍に関する最新の情報交換と会員相互の研鑽を目的とする。

(会 員)

第3条 本会の会員は、眼腫瘍に興味をもつ眼科及び他の関係者をもって構成する。

(活 動)

第4条 第2条に掲げる目的達成のため、研究発表を年1回定期的に行う。

(世話人)

第5条 1項 本会の運営を円滑に行うため、次の世話人を置く。

代表世話人 1名

世 話 人 若干名

2項 各世話人をもって世話人会を構成する。

3項 代表世話人は世話人会を統括する。

4項 代表世話人および各世話人は世話人会に於いて選出する。

5項 世話人会は本会に対して特別の貢献のあった世話人経験者のうちから、若干の顧問を推薦する。

6項 世話人および代表世話人の任期は2年とし、再任を妨げない。

(経 費)

第6条 本会の経費として参加費を徴収する。また必要に応じ賛助金をこれに充てる。

(事務局)

第7条 本会の事務局は代表世話人の勤務先に置く。

(会則の変更)

第8条 この会則は世話人会の議決を経て変更する事ができる。

(付 則)

本会則は平成10年1月1日より施行する。

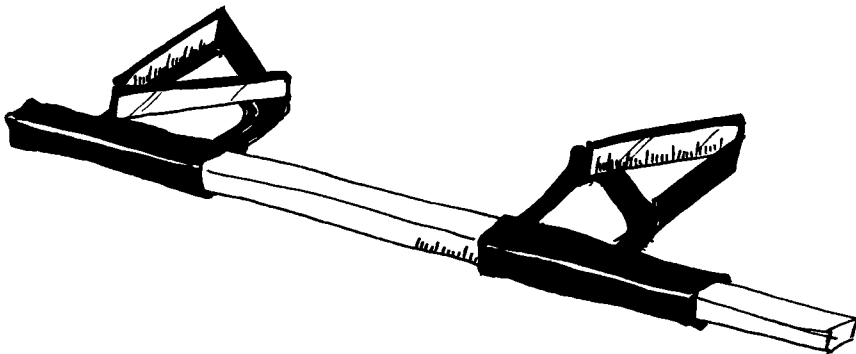
日本眼腫瘍研究会20周年記念誌によせて

岡山大学名誉教授 松尾 信彦

10年前、箕田健生教授のご尽力により発行された眼腫瘍研究会10周年記念誌(第1回～第10回眼腫瘍研究会記録集)に続いて、今回、上野脩幸教授のご尽力により、日本眼腫瘍研究会20周年記念誌(第11回～第20回日本眼腫瘍研究会記録集)が発行されることになり、本研究会発足当時、発起人の1人に加えていただいていた者として大変嬉しく思いますとともに、本研究会世話人の皆様並びに本研究会にご参加下さいました皆様に厚く感謝致します。

この10年間の本研究会で発表された演題は一般講演212題、招待講演1題、特別講演7題、教育講演1題、座長講演5題、ランチョンセミナー1題、シンポジウム4つ16題であり、眼組織各領域の腫瘍に関する診断・治療・統計・臨床実験的研究等を含んでおります。従って本研究会は眼腫瘍学の発展と眼腫瘍で悩む患者さんの癒しに大いに貢献してきたものと確信します。そして本研究会の記録をまとめて保存した本記録誌は将来、温故知新の重要資料として役立つであろうと思います。

本研究会の更なるご発展をお祈り致します。



日本眼腫瘍研究会の思い出

雨 宮 次 生

日本眼腫瘍研究会が20周年を迎えたことを、大変嬉しく思います。私は第1回研究会より関係することになりましたが、いつもこの会の存在意義や在り方には疑問を抱きつつ今日に至りました。平成14年の世話人会で代表を上野先生にバトンタッチでき、この研究会との縁が切れたことに、安堵感を覚えています。20回の講演プログラムを含めた記録を見たとき、継続は力なりの言葉を感じます。また、私はこの研究会に出席したことにより、多くの貴重な知識を得、学会の趨勢や物の考え方を教わって、感謝しています。

第2回研究会を私が主催したが、その経緯は、第1回の時に世話人にならないかと言われ、五十音順で会を主催することになり、全く事務的に決まったと思う。当時は大学紛争の余波がまだ残っていて、色々な事が正常化していく中で己を見失い、時代の流れや本来あるべき姿のわからない一群の人々が、まだウヨウヨ、ウロウロしていた時代であったと認識している。第2回研究会は京大会館で開催したが、その世話人会の昼食は、会館レストランのランチの中で京大の貧乏研究者としては中位のランチにして、食事代は徴収しなかった。この会議でとても面白かったのは、私が値下げした研究会参加費1,000円の使い方を尋ねたり、運営にケチをつけたりする御仁のいたことである。参加費1,000円ではやっていけないだろうから、元の3,000円に戻せという有り難いお言葉かと思ったら、コンタクトレンズ会社にたかったり、闇献金を受けて稼いでいるのではないかと等と言ってみたりする。大学紛争中には、こういう大人に成り切っていない御仁が独りで時代の先端を気取ってみたりして、当時は尚その余韻が残っていた時代だったのである。こういう行為こそは、大学紛争が中国と一部大学生の思想的背景をもった紛争に止まらず、馬鹿だけを重ねた大人によっては收拾がつかず、長く尾を引き、現在に至るまであの紛争に疑問と苦い思いを抱かせる原因になったと思う。私は40年間の研究生生活の中で、企業にたかったことは一度もない。この研究会では丁度百人の参加者があったが、2〜3万円の赤字となり、1,000円の参加費では無理だったかなと思った。この事は当初から予想していたことで、研究会に私が寄附をした事で零にした。研究会の運営は、その時々の主催者の考えに任せるべきだと強く主張したが、その主張は今に至るまで続いていると思う。そもそも学会は、大袈裟に言えば、主催者の思想、哲学、個性が発揮されていれば、それに優るものはないと思う。しかし、こんな馬鹿げたよくある議論より、もっと滑稽だったのは、第1回研究会の前年に眼腫瘍研究会設立の相談が福島(?)であって、その相談にかかった費用、3万円なにがしかを私に支払わせようとしたことであった。当然、私は断った。それではこの研究会として何とかしろ、と言われ、

そういう費用は設立のための会議の時点で、当事者の間で処理すべきだったと主張して、この会では結局、継続審議となった。実費ギリギリの参加費なのに、この中から当事者達が負担すべき費用を私の主催した研究会経費から支払わせようという魂胆があつての諸経費の穿鑿だったのである。そのくせ昼食代を皆で払おうなどとは決して言わない。こういう御仁のいる限り、この一件は後々まで尾を引くだろうと思って、記録を出来るだけ詳しく残すべきだと思った。ハードカバーの会計簿のようなノートを買ひ、それに詳しく経緯を書いた。この記録簿はその後、世話人会の度に開かれて、その度、皆が顔を見合わせて先送りされた。第何回の研究会の時のことだったか記憶は鮮明ではないが、東北大学の玉井先生が「俺はこんな事を知らなかった。僕が何とかします。」ということで幕となった。本会発足当時の誠にお粗末な一件であつた。これには後日談がある。平成5年、長崎で第11回研究会を私が主催した時、前年の主催者箕田先生に、世話人会の記録簿が私に送られてきていないのですが、と電話をしたところ、そういう記録簿は、彼の前の主催者北大松田先生から受け取った覚えはないと言う。この記録簿を作った理由や、この記録簿に基づいて、世話人会が行われてきた筈などと説明したが、紛失の責任を問われたと勘違いされたのか、私の言い方が悪かったのか、電話の向こうからご不快の様子がありありと伝わってきた。この記録簿は誰れかが意図的に隠したか、破棄したか、あるいは全く事故的に紛失したのかはわからない。関係者が全てあの世に行った後で、この記録簿が出てくると、この研究会の初期の出来事が鮮明になり、大学紛争という一大事件後の世相をも考え合わせると、こんなちっぽけな研究会にも歴史としての面白い側面が見えてくるであろう。その時、この拙文が意味をもつであろう。蛇足だが、これまでの研究会の実に面白い記録もあるが、関係者の存命中は敢えて出すまい。私があのだ世に行った後で誰かが気付いたら、後世の者がどのような評価をするかと考えると、あの世の楽しみでもある。

この研究会のやり方が、主催者の自由に任されるという基本的方針は今でも貫かれ、会費も安く、会場も大学の教室や講堂を使用するなど、研究者として矜持を保ってきたことは、本会に携わった多くの世話人の見識と良識によるものと思う。

幸い歴代の代表世話人が、定年退職の前に代表を退かれ、良き伝統となったと思う。

自分が老人となつて思うことは、老害を撒き散らさないことと、老醜を晒さないことが大切だと思う。後者は悲しいかな心ならずも避けられない。前者は本人の心掛けに負う部分が多いかと思う。私は、日本眼腫瘍研究会が若い研究者の英知とエネルギーで、何時の時代の評価にも耐えられる研究会にしていだきたいと思うのみである。

第11回 眼腫瘍研究会

日 時：平成5年10月6日(水) 午前9時～午後5時

会 場：長崎大学医学部記念講堂

世話人：長崎大学医学部眼科学教室 雨宮 次生

一般講演

〔眼窩腫瘍・腫瘍統計〕

座長 沖坂 重邦 教授(防衛医科大学校)

1. 小児に見られた眼窩悪性リンパ腫の一例

○三島 一晃 (長崎大学眼科)
嵩 義則 ()
大平 明弘 ()
雨宮 次生 ()

2. 両眼の眼球運動障害と視力低下を初発症状とした悪性リンパ腫の眼窩転移例

○戸塚 清一 (帝京大学市原病院眼科)
広瀬 裕子 (真 岡 市)
箕田 健生 (帝京大学市原病院眼科)
篠原 義政 (帝京大学市原病院内科)
斉藤 恒博 ()
田島 康夫 (帝京大学市原病院病理部)
竹内 忍 (東邦大学佐倉病院眼科)

3. 涙腺部上皮性腫瘍における nucleolar organizer resions

○大島 浩一 (岡山大学眼科)
松尾 信彦 ()

座長 金子 明博 博士(国立がんセンター病院)

4. 涙腺悪性混合腫瘍の1例

○柊山 剰 (宮崎医科大学眼科)
直井 信久 ()
澤田 惇 ()

5. 涙腺上皮性腫瘍の免疫組織化学的特徴について(第1報)

○登坂 良雄 (新潟大学眼科)
石本 恵子 ()
桜沢 徹 ()
関谷 政雄 (新潟県立中央病院病理)
藤井 青 (新潟市民病院眼科)

6. 岡山大学眼科における涙腺部腫瘍性病変の統計

○大島 浩一 (岡山大学眼科)
藤川 裕介 (♫)
岡野 正樹 (♫)
大月 洋 (♫)
松尾 信彦 (♫)

座長 中村 泰久 博士(聖隷浜松病院)

7. 眼部腫瘍性疾患の統計的考察

○高橋伊満子 (順天堂大学浦安病院眼科)
二宮 久子 (♫)
小林 康彦 (♫)
田中 稔 (♫)

8. 当院における過去33年間の眼科領域原発の悪性腫瘍

○長坂 智子 (国立名古屋病院眼科)
鳥居 良彦 (♫)
城所 智子 (♫)
安藤 文隆 (♫)

9. 眼窩腫瘍摘出術の成績

○萩原 正博 (市立伊丹病院眼科)
原 拓 (♫)
木下 裕子 (♫)

〔眼内腫瘍〕

座長 矢野 真知子 博士(癌研究会附属病院)

10. 腎癌を原発とする転移性脈絡膜腫瘍の1例

○内田 佳永 (徳島大学眼科)
片山 智子 (♫)
塩田 洋 (♫)
三村 康男 (♫)
上原 久典 (徳島大学第二病理)
佐野 暢哉 (♫)

11. Diffuse Infiltrating Retinoblastoma

○佐野 秀一 (帝京大学市原病院眼科)
箕田 健生 (♫)

〔冷凍凝固療法〕

座長 箕田 健生 教授（帝京大学市原病院）

12. 眼瞼脂腺癌に対する冷凍凝固術の評価

—自験例と文献的考察—

○宮村 紀毅 （長崎大学眼科）

雨宮 次生 （ ♪ ）

13. 結膜扁平上皮癌に対する冷凍凝固療法

—切除術との併用—

○増田 郁也 （岡山大学眼科）

大島 浩一 （ ♪ ）

内田 久子 （ ♪ ）

松尾 信彦 （ ♪ ）

14. 網膜冷凍凝固術を施行した網膜芽細胞腫の2例

○小川 恵 （長崎大学眼科）

宮村 紀毅 （ ♪ ）

嵩 義則 （ ♪ ）

雨宮 次生 （ ♪ ）

15. 網膜芽細胞腫に対する冷凍療法について

○金子 明博 （国立がんセンター中央病院眼科）

〔診断と治療〕

座長 上野 脩幸 教授（高知医科大学）

16. 眼瞼・結膜悪性腫瘍に対する擦過細胞診

○矢野真知子 （癌研究会附属病院眼科）

福島 正隆 （ ♪ ）

17. 球結膜色素性病変にみられる微小嚢胞の診断上の有用性

○沖坂 重邦 （防衛医科大学校眼科）

中安 清夫 （順天堂大学眼科）

金井 淳 （ ♪ ）

18. 悪性黒色腫の陽子線照射放射線黄斑症

○周 信夫 （帝京大学市原病院眼科）

箕田 健生 （ ♪ ）

19. 眼瞼悪性腫瘍の光線力学的療法

○小島 孚允 （大宮赤十字病院眼科）

20. 特異な病理像を呈した結膜腫瘍の一例

○吉川 洋 (九州大学眼科)
波多江龍彦 ()
大西 克尚 ()
猪俣 孟 ()
伊藤 憲孝 (福岡市)

21. 鑑別が困難であった眼瞼 Granulocytic sarcoma の一例

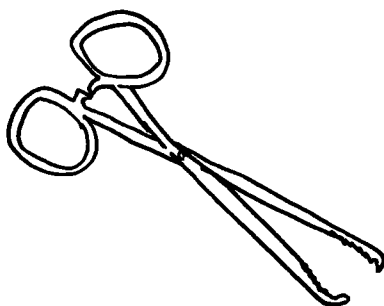
○渡辺 広己 (東北大学眼科)
玉井 信 ()
一迫 玲 (東北大学病理部)
桜井 忠実 (石巻日赤病院)

22. 転移性眼瞼腫瘍の一例

○太田 栄一 (聖隷浜松病院眼形成眼窩外科)
中村 泰久 ()
小林 寛 (聖隷浜松病院病理科)

23. 眼瞼部脂腺癌における癌関連遺伝子産物 (p53) 発現についての免疫組織化学的検討

林 暢紹 (高知医科大学眼科)
○上野 脩幸 ()
降幡 睦夫 (高知医科大学第二病理)
大舘 祐治 ()



第12回 眼腫瘍研究会

日 時：平成6年9月26日(月) 午前9時30分～午後4時

会 場：九州大学同窓会館小講堂

世話人：九州大学医学部眼科学教室 猪俣 孟

一般講演

〔眼窩腫瘍〕

座長 登坂 良雄 講師(新潟大学)

1. 眼窩海綿状血管腫の1例

- 栗原かすみ (九州大学眼科)
- 村田 敏規 ()
- 大西 克尚 ()
- 西江英一郎 (九州大学脳神経外科)
- 福井 仁士 ()
- 後藤 勝弥 (飯塚病院脳血管内外科)

2. 眼窩海綿状血管腫の画像および病理所見

- 柊山 剰 (宮崎医科大学眼科)
- 中島 秀樹 ()
- 直井 信久 ()
- 澤田 惇 ()
- 中村 泰久 (聖隷浜松病院眼形成眼窩外科)

3. 眼窩内に発症した毛細血管腫の1例

- 酒見 文人 (防衛医科大学校眼科)
- 沖坂 重邦 ()

座長 中村 泰久 博士(聖隷浜松病院)

4. 自然寛解と再発を繰り返した、眼窩原発の免疫芽球性リンパ腫

- 大島 浩一 (国立岡山病院眼科)
- 松本美千代 ()
- 吉野 正 (岡山大学第二病理)
- 松尾 信彦 (岡山大学眼科)

5. 涙腺原発と思われる腺癌の病理所見

- 宮 華青 (長崎大学眼科)
- 北岡 隆 ()
- 雨宮 次生 ()

6. 眼窩に発生した、急性骨髄性白血病にみられた Granulocytic sarcoma の1例

○真田 彰郎 (東京医科大学眼科)
後藤 浩 ()
市側 稔博 ()
臼井 正彦 ()
小石 洋和 (東京医科大学小児科)
鶴田 敏久 ()

招待講演

座長 猪俣 孟 教授(九州大学)

Sebaceous Gland Carcinoma

Narsing A. Rao, M. D. (Doheny Eye Institute, Los Angeles)

一般講演

〔眼瞼・結膜腫瘍〕

座長 矢野 真知子 博士(癌研究会附属病院)

7. 輪部球結膜腫瘍の2例

○周 信夫 (帝京大学市原病院眼科)
渡辺 博 ()
箕田 健生 ()

8. 結膜腫瘍を呈した髄外性形質細胞腫の1例

○三枝 圭 (東京慈恵会医科大学眼科)
敷島 敬悟 ()
河合 一重 ()

9. 術後に乱視の軽減をみた角膜輪部皮様腫の治療経験

○戸塚 清一 (帝京大学市原病院眼科)
中沢 孝則 ()
勝呂 慶子 (千葉市)

座長 上野 脩幸 教授(高知医科大学)

10. 涙嚢に発生した basal cell epithelioma の1例

○登坂 良雄 (新潟大学眼科)
青柳 摩弥 (新潟市民病院眼科)
藤井 青 ()

11. 転移性眼瞼眼窩腫瘍

○矢野真知子 (癌研究会附属病院眼科)
福島 正隆 ()

12. 九州大学眼科における過去36年間の悪性眼瞼腫瘍の統計

○村田 敏規 (九州大学眼科)
西岡木綿子 ()
吉川 洋 ()
畑 快右 ()
石橋 達朗 ()
大西 克尚 ()
猪俣 孟 ()

〔眼内腫瘍〕

座長 雨宮 次生 教授(長崎大学)

13. 重篤な視機能障害を来した急性リンパ性白血病(ALL)の1例

○後藤 浩 (東京医科大学眼科)
上原 麗子 ()
臼井 正彦 ()
岡田 潔 (東京医科大学内科)

14. 虹彩に転移した肺腺癌の1症例

○山内 康行 (東京医科大学眼科)
後藤 浩 ()
臼井 正彦 ()
尾塔 雅博 (東京医科大学霞ヶ浦病院眼科)
芹沢 博美 (東京医科大学病理)

15. 診断に難渋した眼内悪性リンパ腫の1例

○林 暢紹 (高知医科大学眼科)
橋田 正継 ()
安岡 一夫 ()
政岡 則夫 ()
上野 脩幸 ()
森木 利昭 (高知医科大学検査部病理)
大舘 祐治 (高知医科大学第二病理)

16. 太田母斑に合併した脈絡膜悪性黒色腫の1例

○西岡木綿子 (九州大学眼科)
波多江龍彦 ()
石橋 達朗 ()
大西 克尚 ()

第13回 眼腫瘍研究会

日 時：平成7年8月10日（木）午後1時～午後5時34分

11日（金）午前9時～正午

会 場：高知県教育会館「高知城ホール」

世話人：高知医科大学眼科学教室 上野 脩幸

8月10日（木）午後

一般講演

〔眼窩腫瘍Ⅰ（画像診断）〕

座長 雨宮 次生 教授（長崎大学）

1. Dynamic-MRI検査による血管原性眼窩腫瘍の鑑別

- 後藤 浩 （東京医科大学眼科）
- 小山内卓哉 （ ）
- 村松 隆次 （ ）
- 臼井 正彦 （ ）
- 小竹 文雄 （東京医科大学放射線科）
- 猪俣 孟 （九州大学眼科）

2. 眼窩腫瘍のMRI診断—信号強度からのアプローチ—

- 沢田 章宏 （高知医科大学放射線科）
- 久 直史 （ ）
- 吉田 祥二 （ ）
- 松本 浩子 （高知医科大学眼科）
- 上野 脩幸 （ ）

3. 眼窩海線状血管腫および神経鞘腫の画像診断

- 西原万里奈 （市立伊丹病院眼科）
- 切通 洋 （ ）
- 萩原 正博 （ ）
- 橋本 博美 （市立伊丹病院放射線科）
- 木田 和夫 （ ）
- 玉岡 紅一 （ ）

〔眼窩腫瘍Ⅱ〕

座長 金子 明博 博士（国立がんセンター病院）

4. 眼窩軟骨性腫瘍の1例

- 吉井 大 （防衛医科大学校眼科）

村上 晶 (防衛医科大学校眼科)
宮谷 修平 ()
沖坂 重邦 ()
玉井 誠一 (防衛医科大学校病院検査部)

5. 頭蓋内進展を認めた成人発症視神経膠腫の1例

○鈴木 茂伸 (大宮赤十字病院眼科)
小島 孚允 ()
兼子 耕 (大宮赤十字病院病理)

6. 筋円錐外に発生した眼瞼、眼窩海綿状血管腫の1例

○柊山 剩 (県立延岡病院眼科)
森山 重人 ()
宮崎 貴浩 (県立延岡病院放射線科)
小板 裕之 (県立延岡病院病理部)
尾崎 峯生 (尾崎眼科)

〔眼窩腫瘍Ⅲ〕

座長 沖坂 重邦 教授(防衛医科大学校)

7. 眼球内容除去術後に発生した眼窩内悪性腫瘍の光顕、電顕的観察

○木村 毅 (千葉大学眼科)
溝田 淳 ()
市川美奈子 ()

8. 視機能経過の良好な眼窩横紋筋肉腫の1例

○原 岳 (大宮赤十字病院眼科)
小島 孚允 ()
矢野真知子 (癌研究会附属病院眼科)
兼子 耕 (大宮赤十字病院病理)

9. 小児に発生した涙腺腺様嚢胞癌の1例

○敷島 敬悟 (東京慈恵会医科大学眼科)
河合 一重 ()
北原 健二 ()

10. 眼窩アミロイドーシスの1例

○宮 華青 (長崎大学眼科)
宮村 紀毅 ()
雨宮 次生 ()

〔白血病、リンパ腫〕

座長 猪俣 孟 教授(九州大学)

11. 両眼の視神経浸潤をきたした急性骨髄性白血病の1症例

- 西勝 久恵 (いわき市立総合磐城共立病院眼科)
阿部 信一 (♪)
佐藤 雅美 (♪)
内藤 章 (♪)
斎 敏明 (いわき市立総合磐城共立病院血液内科)
望月 衛 (いわき市立総合磐城共立病院病理科)
浅野 重之 (♪)

12. 眼窩において形質細胞の腫瘍性増殖をみた2例

- 登坂 良雄 (新潟大学眼科)
桜沢 徹 (♪)
羽入 貴子 (♪)
小川 政男 (♪)

13. 急性骨髄性白血病にみられた眼窩 Granulocytic sarcoma の1例

- 箕田 宏 (東京医科大学眼科)
後藤 浩 (♪)
真田 彰郎 (♪)
市側 稔博 (♪)
臼井 正彦 (♪)
岡田 潔 (東京医科大学第三内科)

14. 眼部リンパ増殖性疾患20例の臨床、形態、遺伝子的検討

- 久保田敏信 (名古屋大学眼科)
粟屋 忍 (♪)
田邊 吉彦 (中部労災病院眼科)
高良 俊武 (名古屋大学眼科)
谷田部 恭 (名古屋大学第一病理)
森 尚義 (♪)

〔眼内腫瘍〕

座長 中村 泰久 博士(聖隷浜松病院)

15. 眼窩内容除去術に至った脈絡膜悪性黒色腫の1例

- 佐藤 広尚 (福島県立医科大学眼科)
山野井貴彦 (♪)
八子 恵子 (♪)

16. 経硝子体局所切除を施行した脈絡膜悪性黒色腫の1例

○小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)

17. 眼原発悪性リンパ腫の1例

○竹ノ内弘昌 (九州大学眼科)

鬼木 隆夫 ()

村田 敏規 ()

坂本 泰二 ()

猪俣 孟 ()

大西 克尚 (和歌山県立医科大学眼科)

辰巳 貞子 (大里眼科)

18. 脈絡膜骨腫の姉妹例の長期経過観察

○加藤 佳子 (岡山大学眼科)

中川 秀樹 ()

松尾 信彦 ()

大島 浩一 (国立岡山病院眼科)

〔網膜芽細胞腫〕

座長 箕田 健生 教授(帝京大学市原病院)

19. 両眼性網膜芽細胞腫患者の眼窩に発生した悪性線維性組織球腫

○戸塚 清一 (帝京大学市原病院眼科)

佐野 秀一 ()

箕田 健生 ()

鎌田 信悦 (癌研究会附属病院頭頸科)

矢野真知子 (癌研究会附属病院眼科)

正田政一郎 (帝京大学眼科)

菅野 勇 (帝京大学市原病院病理)

20. 家族性網膜芽細胞腫の治療成績

○金子 明博 (国立がんセンター中央病院眼科)

21. 強膜外浸潤を伴った網膜芽細胞腫の一例

○内藤 章 (東北大学眼科)

久保木淳子 ()

山田 孝彦 ()

玉井 信 ()

22. 眼窩蜂巣炎を伴った網膜芽細胞腫の4例

○佐野 秀一 (帝京大学市原病院眼科)

箕田 健生 ()

8月11日(金)午前

特別講演

座長 上野 脩幸 教授(高知医科大学)

皮膚悪性腫瘍におけるS-100蛋白陽性樹状細胞と p 53蛋白発現の免疫組織化学的検討

高知医科大学第二病理 大舘 祐治 教授

一般講演

〔眼瞼腫瘍〕

座長 登坂 良雄 講師(新潟大学)

23. 上眼瞼にみられたケラトアカントーマの1例

○山崎 厚志 (鳥取大学眼科)

高木 茂 ()

隈上 武志 ()

長田 正夫 ()

玉井 嗣彦 ()

石原 政彦 (鳥取大学皮膚科)

24. 眼瞼腫瘍切除後の再建における鼻中隔移植術の評価

○中村 泰久 (聖隷浜松病院眼形成眼窩外科)

〔角膜・結膜腫瘍〕

座長 松尾 信彦 教授(岡山大学)

25. 角膜全面をおおった扁平上皮癌の1例

○河合 公子 (鳥取大学眼科)

高木 茂 ()

山崎 厚志 ()

隈上 武志 ()

長田 正夫 ()

玉井 嗣彦 ()

神鳥 高世 (神鳥眼科)

26. 角結膜扁平上皮癌における浸潤リンパ球の解析

○大島 浩一 (国立岡山病院眼科)

宮崎 義則 ()

吉田 直子 ()

内田 久子 (岡山大学眼科)

松尾 信彦 ()

27. メラノサイト由来の結膜病変の臨床的観察(予報)

○黒澤 明充 (黒沢眼科医院)
黒澤 久子 (♪)

28. Dutcher body がみられた結膜悪性リンパ腫の2例

○村田 敏規 (九州大学眼科)
永戸 天 (♪)
重藤真理子 (♪)
坂本 泰二 (♪)
石橋 達朗 (♪)
猪俣 孟 (♪)

〔統計・その他〕

座長 玉井 信 教授(東北大学)

29. いわき市立総合磐城共立病院における眼腫瘍症例の検討

○阿部 信一 (いわき市立総合磐城共立病院眼科)
佐藤 雅美 (♪)
西勝 久恵 (♪)
内藤 章 (♪)
望月 衛 (いわき市立総合磐城共立病院病理科)
浅野 重之 (♪)

30. 新潟大学眼科における最近11年間の眼窩腫瘍53例の検討

○小川 政男 (新潟大学眼科)
羽入 貴子 (♪)
登坂 良雄 (♪)

31. 眼窩内へ進展した術後性副鼻腔嚢胞の組織学的検討

○児玉 俊夫 (愛媛大学眼科)
岡部ナギサ (♪)
忽那 実紀 (♪)
森 敏裕 (愛媛大学耳鼻咽喉科)

32. Wegener 肉芽腫症の白内障手術後の一過性視力低下

○鈴木佐英子 (帝京大学眼科)
弘瀬 修 (♪)
後藤 晋 (♪)
久保田伸枝 (♪)

第14回 眼腫瘍研究会

日 時：平成8年10月5日（土） 午前9時45分～午後5時

会 場：興和ビル 11階 大ホール

世話人：防衛医科大学校眼科学教室 沖坂 重邦

〔一般講演（1）〕

座長 箕田 健生 教授（帝京大学市原病院）

1. 眼瞼、顔面に多発した基底細胞上皮腫の1例

- 古屋貴美子 （九州大学眼科）
吉川 洋 （ ）
坂本 泰二 （ ）
川野 庸一 （ ）
石橋 達朗 （ ）
猪俣 孟 （ ）
山口 朗 （九州大学皮膚科）

2. 迅速診断に抗 Ki-67 (MIB-1) 抗体を用いた免疫染色が有用と思われた眼瞼扁平上皮癌の1例

- 児玉 達夫 （島根医科大学眼科）
喜田 有紀 （ ）
瀬戸川朝一 （ ）

3. 悪性黒色腫との鑑別が困難であった結膜色素性腫瘍の1例

- 尤 文彦 （杏林大学眼科）
平形 明人 （ ）
篠田 啓 （ ）
斎藤 博 （ ）
藤原 隆明 （ ）
前川 傑 （杏林大学第一病理）

4. Congenital melanocytosis に著明な球結膜浮腫を合併した1例

- 篠田 啓 （杏林大学眼科）
平形 明人 （ ）
尤 文彦 （ ）
樋田 哲夫 （ ）
藤原 隆明 （ ）

〔一般講演 (2)〕

座長 雨宮 次生 教授(長崎大学)

5. 下眼蓋部結膜と上下眼瞼に腫瘤状の黄色腫を生じた Hand-Schüller-Christian 病の1例

- 中川 秀樹 (岡山大学眼科)
松尾 信彦 ()
河西庸二郎 (牛窓病院眼科)
荒川 謙三 (岡山大学皮膚科)
宮下 正人 ()
大島 浩一 (国立岡山病院眼科)

6. 白内障手術創部に生じた epithelial inclusion cyst

- 戸塚 清一 (帝京大学市原病院眼科)

7. レチノイン酸による網膜芽細胞腫の増殖抑制

- 塚本 秀利 (広島大学眼科)
三嶋 弘 ()
金本 尚志 ()
平田 宏司 (広島大学総合薬学科)
黒川 知則 ()
石橋 貞彦 ()

8. 眼腫瘍専門家育成のためのレジデント制度について

- 金子 明博 (国立がんセンター中央病院眼科)

〔一般講演 (3)〕

座長 猪俣 孟 教授(九州大学)

9. 経強膜的腫瘍切除術を実施した脈絡膜悪性黒色腫の1例

- 長松 淳一 (日本医科大学眼科)
大原 國俊 ()
小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)

10. 視神経浸潤のみられた脈絡膜悪性黒色腫の1例

- 山東左和子 (東京船員保険病院眼科)
小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)
小幡 博人 (東京大学眼科)

11. 局所切除術を施行した虹彩、毛様体、脈絡膜黒色細胞腫の3例

- 佐野 秀一 (帝京大学市原病院眼科)
中沢 隆則 ()
箕田 健生 ()

12. 局所切除を行った毛様体上皮癌の2例

- 荒井 昌志 (名古屋大学眼科)
寺崎 浩子 (♪)
三宅 養三 (♪)
近藤 峰生 (♪)
粟屋 忍 (♪)
長坂 徹朗 (名古屋大学検査部病理)

13. 網膜剥離を伴う巨大な腫瘤を呈した肺原発転移性脈絡膜腫瘍の1症例

- 阿部 信一 (いわき市立総合磐城共立病院眼科)
西勝 久恵 (♪)
山根 喜男 (いわき市立総合磐城共立病院呼吸器科)
望月 衛 (いわき市立常磐病院病理科)

14. 脈絡膜転移性腫瘍が疑われた1例

- 小川明日香 (長崎大学眼科)
宮村 紀毅 (♪)
宮 華青 (♪)
雨宮 次生 (♪)

特別講演

座長 沖坂 重邦 教授(防衛医科大学校)

The Clinical and Pathological Features of Carcinoma Metastatic to the Eye

Andrew P. Ferry 教授(バージニア大学眼科)

〔一般講演 (4)〕

座長 松尾 信彦 教授(岡山大学)

15. 再発を繰り返した涙腺多形性腺腫の1例

- 古田 実 (福島県立医科大学眼科)
八子 恵子 (♪)
加藤桂一郎 (♪)
中村 泰久 (聖隷浜松病院眼形成眼窩外科)

16. 電子顕微鏡的比較検討を行った涙腺多形性腫瘍の2症例

- 溝上 志朗 (愛媛大学眼科)
児玉 俊夫 (♪)
石川 明邦 (♪)
大橋 裕一 (♪)
宮本 一雄 (愛媛大学検査部)

宮崎 龍彦 (愛媛大学検査部)
首藤 政親 (愛媛大学機器センター)

17. 眼窩内に発生した神経鞘腫の1症例

○宮浦 卓 (兵庫医科大学眼科)
鈴木 聡 ()
宮崎 茂雄 ()
下奥 仁 ()
名方 保夫 (兵庫医科大学第一病理)

18. 眼窩悪性リンパ腫における遺伝子再構成の検索

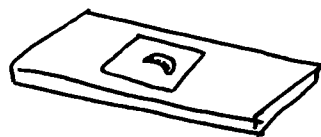
○小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)
兼子 耕 (大宮赤十字病院病理)

19. 眼窩血性囊腫の3例

○林 敏信 (東京慈恵会医科大学眼科)
敷島 敬悟 ()
河合 一重 ()
北原 健二 ()

20. 眼窩および眼瞼に転移した乳癌の1症例

○天野 朋子 (東京医科大学眼科)
後藤 浩 ()
臼井 正彦 ()



第15回 眼腫瘍研究会

日 時：平成9年10月25日（土） 午前9時～午後5時50分

会 場：裏磐梯猫魔ホテル 3階 飛蜨

世話人：福島県立医科大学眼科学教室 加藤 桂一郎

一般講演

〔リンパ腫など〕

座長 小島 孚允 博士(大宮赤十字病院)

1. 涙腺に原発した悪性リンパ腫の1例

- 小松 丈記 (高知医科大学眼科)
- 林 暢紹 ()
- 渡辺 牧夫 ()
- 政岡 則夫 ()
- 上野 脩幸 ()
- 森木 利昭 (高知医科大学検査部病理)
- 大拙 祐治 (高知医科大学第二病理)

2. 複視を初発症状としたT細胞性リンパ腫

- 大島 浩一 (国立岡山病院眼科)
- 平 由起 ()
- 郡 良文 ()
- 福田 俊一 (国立岡山病院内科)
- 山鳥 一郎 (国立岡山病院病理)

3. 眼窩悪性リンパ腫とヘルペスウイルス

- 萩原 正博 (市立伊丹病院眼科)
- 切通 洋 (大阪通信病院)
- 林 浩三郎 (神戸市環境保健研究所)

4. 染色体分析を行った Orbital lymphoid tumor の3例

- 濱松 哲央 (東北大学眼科)
- 中澤 満 ()
- 一迫 玲 (東北大学病理)

5. 両眼の鼻下側視野狭窄を示した下垂体腫瘍

- 戸塚 清一 (帝京大学市原病院眼科)
- 長島 正 (帝京大学市原病院脳神経外科)
- 清水 夏繪 (帝京大学市原病院神経内科)
- 石田 康生 (帝京大学市原病院病理部)

〔眼内腫瘍など〕

座長 箕田 健生 教授(帝京大学市原病院)

6. 両側性網膜芽細胞腫の治療後に発生した2次腫瘍の2例

- 西山久美子 (河北総合病院眼科)
- 小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)
- 青木 幸昌 (東京大学放射線科)
- 三島 一彦 (東京大学脳神経外科)
- 高砂江佐央 (東京大学耳鼻科)

7. 放射線治療後12年目に再発した網膜芽細胞腫の1症例

- 上坂亜樹子 (東京医科大学眼科)
- 後藤 浩 ()
- 三宅 麻美 ()
- 岩崎 琢也 ()
- 高野 繁 ()
- 臼井 正彦 ()

8. 胞状網膜剥離を伴う脈絡膜血管腫の1例

- 根本 大志 (新潟大学眼科)
- 江口 功一 ()
- 鈴木 恵子 ()
- 青山 浩子 ()
- 阿部 春樹 ()

9. 毛様体に発生した原発性 Adenocarcinoma の一例

- 栗林 秀治 (帝京大学市原病院眼科)
- 渡辺 博 ()
- 箕田 健生 ()
- 牛木 志保 (帝京大学市原病院病理)
- 長尾 俊孝 ()
- 菅野 勇 ()

10. UBM にて診断された転移性毛様体腫瘍の1例

- 後藤 肇 (藤田保健衛生大学眼科)
- 伊波美佐子 ()
- 鈴木 洋子 ()

11. 血清5-S-CDの測定による転移性ぶどう膜悪性黒色腫の診断

- 後藤 浩 (東京医科大学眼科)
- 石川 友昭 ()
- 臼井 正彦 ()
- 若松 一雅 (藤田保健衛生大学眼科)
- 伊藤 祥輔 ()

12. 上直筋腫脹を呈した Liposarcoma の1例

- 大城戸真喜子 (東京慈恵会医科大学眼科)
敷島 敬悟 (♪)
北原 健二 (♪)

13. 子宮頸部扁平上皮癌の眼窩転移1症例

- 古野久美子 (神奈川県立がんセンター眼科)
阿曾 香子 (♪)
土居 大祐 (神奈川県立がんセンター婦人科)
清水 昭男 (神奈川県立がんセンター病理)
飯田 萬一 (♪)

14. 眼窩内に進展した上咽頭扁平上皮癌の一例

- 渡辺奈美江 (聖隷浜松病院眼科)
湯口 琢磨 (♪)
海谷 忠良 (♪)
中村 泰久 (聖隷浜松病院眼形成眼窩外科)
林 泰広 (聖隷浜松病院耳鼻咽喉科)
大城三和子 (かけ川眼科)

15. 特異な症状で発症した視神経髄膜腫の2例

- 鈴木 茂伸 (大宮赤十字病院眼科)
小島 孚允 (♪)
金子 耕 (大宮赤十字病院病理部)

16. 眼窩に発生した巨大な髄膜腫の3症例

- 鈴木 悦子 (東京医科大学眼科)
後藤 浩 (♪)
鈴木 潤 (♪)
臼井 正彦 (♪)
大岩 泰之 (東京医科大学脳神経外科)
原岡 囊 (♪)

シンポジウムⅠ

〔リンパ腫〕

座長 大西 克尚 教授(和歌山県立医科大学)

17. 正常角膜および角結膜異型上皮の上皮下基底膜

○雑賀司珠也 (和歌山県立医科大学眼科)

南出 文子 ()

大西 克尚 ()

18. 片側の結膜・軟口蓋リンパ管腫

○昆野 清輝 (秋田大学眼科)

近藤 功 ()

中島 亜子 ()

松永 睦美 ()

19. 結膜に局限した悪性リンパ腫の2例

○藤井佐知子 (福島県立医科大学眼科)

八子 恵子 ()

20. MALTリンパ腫と診断された結膜腫瘍の一例

○吉田加奈子 (群馬大学眼科)

田村 卓彦 ()

木村 保孝 ()

岸 章治 ()

21. 結膜MALT型リンパ腫の臨床像と診断法

○川本 潔 (東京女子医科大学第二病院眼科)

シンポジウムⅡ

〔結膜腫瘍〕

座長 中村 泰久 博士(聖隷浜松病院)

22. 結膜腫瘍の臨床像

○佐野 秀一 (帝京大学市原病院眼科)

栗林 秀治 ()

戸塚 清一 ()

箕田 健生 ()

23. 帝京大学過去5年間の結膜腫瘍の病理統計

○金子 博行 (帝京大学眼科)

根本 裕次 (帝京大学眼科)
後藤 晋 (♪)
坂上 達志 (♪)
久保田伸枝 (♪)

24. 結膜扁平上皮癌の3例

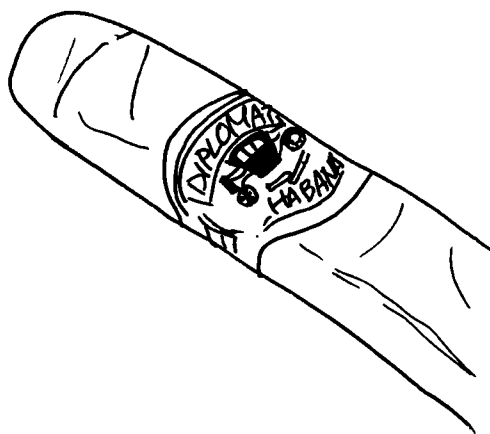
○長谷部貴子 (福島県立医科大学眼科)
橋本 禎子 (♪)
八子 恵子 (♪)

25. 広範な切除を必要とした結膜腫瘍

○大島 浩一 (国立岡山病院眼科)
平 由起 (♪)
郡 良文 (♪)
中川 秀樹 (岡山大学眼科)

26. 結膜悪性腫瘍の治療成績

○金子 明博 (国立がんセンター中央病院眼科)



第16回 日本眼腫瘍研究会

日 時：平成10年9月5日(土) 午前8時30分～午後5時30分

会 場：国立がんセンター構内 国際研究交流会館 3階 講堂

世話人：国立がんセンター中央病院眼科 金子 明博

一般講演

〔網膜芽細胞腫〕

座長 雨宮 次生 教授(長崎大学)

1. 網膜芽細胞腫細胞の初代培養について

- 猪俣 素子 (国立がんセンター研究所薬効試験部)
金子 明博 (国立がんセンター中央病院眼科)

2. P21を強制発現させた網膜芽細胞腫 Y-79の分化

- 唐沢 容子 (防衛医科大学校眼科)
村上 晶 ()
沖坂 重邦 ()

3. Y79ヒト網膜芽細胞腫細胞の神経突起伸長に対する18kDRPの効果

- 榎 敏生 (防衛医科大学校眼科)
唐沢 容子 ()
村上 晶 ()
水川 淳 ()
沖坂 重邦 ()

4. 一卵性双生児姉妹に発生した網膜芽細胞腫

- 中村 匡志 (帝京大学市原病院眼科)
栗林 秀治 ()
佐野 秀一 ()
箕田 健生 ()

〔眼瞼〕

座長 沖坂 重邦 教授(防衛医科大学校)

5. 眼瞼皮膚原発 Malignant Trichilemmoma の1例

- 宮村 紀毅 (国立嬉野病院眼科)
上田 佳子 (長崎大学眼科)
雨宮 次生 ()

6. 両側眼瞼に腫瘤を形成したサルコイドーシスの1例

○辻 英貴 (癌研究会附属病院眼科)
小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)
兼子 耕 (大宮赤十字病院病理部)

7. 上眼瞼腫瘍により発見された高齢者の Langerhans cell histiocytosis の1例

○古田 歩 (福島県立医科大学眼科)
八子 恵子 ()
加藤桂一郎 ()
中村 泰久 (聖隷浜松病院眼形成眼窩外科)

8. 眼瞼基底細胞腫の11症例の臨床および組織学的検討

○塚原林太郎 (東京医科大学眼科)
後藤 浩 ()
臼井 正彦 ()

特別講演

座長 箕田 健生 教授(帝京大学市原病院)

「がんの原因、がん化とがん細胞の性質の分子機序

—眼科領域の悪性腫瘍の寄与と将来の期待—

国立がんセンター名誉総長 東邦大学学長 杉村 隆 博士

シンポジウム

座長 金子 明博 博士(国立がんセンター中央病院)

「21世紀に向けて、眼腫瘍患者からの提言」

I. 私達が願う網膜芽細胞腫の治療の方向

森 愛子 (網膜芽細胞腫の子どもを持つ親の会「すくすく」代表)

II. 脈絡膜メラノーマを体験して

ビーコ

III. 転移が存在した眼瞼扁平上皮癌と横行結腸腺癌手術例での養子免疫療法

川村 明義 (東京大学・医科研名誉教授)
金子 明博 (国立がんセンター中央病院眼科)
関根 暉彬 ()
早坂 健一 ()

一般講演

〔結膜〕

座長 上野 脩幸 教授 (高知医科大学)

9. 免疫抑制剤投与患者に発症した若年者結膜扁平上皮癌の1例

- 林 振民 (獨協医科大学越谷病院眼科)
- 伊勢武比古 ()
- 筑田 眞 ()
- 高木 芳武 (獨協医科大学越谷病院病理部)
- 小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)

10. 眼球保存治療を行った結膜悪性黒色腫の1例

- 佐藤 章子 (大館市立総合病院眼科)
- 落合 彰子 (東京都)

〔眼窩〕

座長 小島 孚允 博士 (大宮赤十字病院)

11. 眼窩部 fibrous histiocytoma/hemangiopericytoma の1例

- 児玉 達夫 (島根医科大学眼科)
- 川本 克枝 ()
- 渋谷 勇三 ()
- 吉田 学 (島根医科大学附属病院病理部)
- 丸山理留敬 ()

12. 巨大な涙腺多形腺腫の組織像

- 戸塚 清一 (帝京大学市原病院眼科)
- 中村 匡志 ()
- 上原 博 ()
- 箕田 健生 ()
- 長尾 俊孝 (帝京大学市原病院病理部)

13. Giant cell angiofibromaと診断された眼窩腫瘍

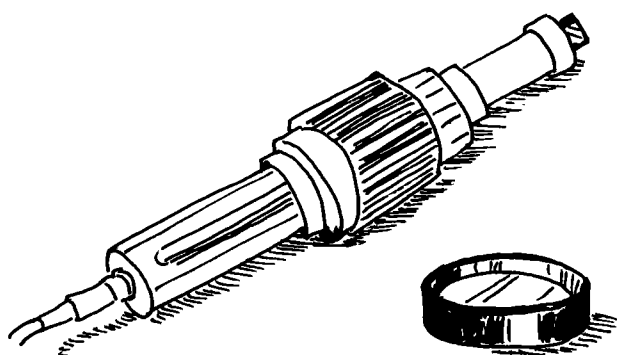
- 小松 丈記 (高知医科大学眼科)
- 渡邊 牧夫 ()
- 増田 環 ()
- 上野 脩幸 ()
- 園部 宏 (高知医科大学第二病理学)
- Christopher D. M. Fletcher (Dept. of Surgical Pathology, Brigham and Women's Hospital)

14. 無色素性毛様体上皮原発と考えられた眼窩 adenocarcinoma の1例

○小林健太郎 (福島県立医科大学眼科)
橋本 禎子 (♪)
八子 恵子 (♪)
星 暢夫 (福島県立医科大学第一病理)

15. OK-432硬化療法を施行した眼窩リンパ管腫の治療と経過

○鈴木 康二 (大阪市立大学眼科)
尾花 明 (♪)
郷渡 有子 (♪)
三木 徳彦 (♪)
大塚 尚 (ツカザキ病院)
稲垣 直人 (♪)
井上 佑一 (大阪市立大学放射線科)



第17回 日本眼腫瘍研究会

日 時：平成11年9月25日(土) 午前9時30分～午後5時45分

会 場：大宮ソニックシティホール 4階 国際会議室

世話人：大宮赤十字病院眼科 小島 孚允

一般演題 I

〔眼窩腫瘍〕

座長 沖坂 重邦 教授(防衛医科大学校)

1. 球後視神経炎様症状で発症した眼窩髄膜腫と思われる1例

- 春山 賢介 (済生会川口総合病院眼科)
八木 郁子 (♪)
木戸口 裕 (♪)
小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)

2. 涙腺原発が疑われた粘表皮癌の1例

- 木村 久理 (東北大学眼科)
阿部 俊明 (♪)
所 敏宏 (♪)
玉井 信 (♪)

3. 視力低下を来した眼窩から頭蓋内に及ぶ巨大嚢腫の1例

- 戸塚 清一 (帝京大学市原病院眼科)
加藤 志奈 (♪)
平林 慎一 (帝京大学形成外科)
村上 峰子 (帝京大学市原病院脳外科)
森川健太郎 (♪)
長尾 正 (♪)
長尾 俊孝 (帝京大学市原病院病理部)

4. 眼球摘出手術30年後に局所再発したと考えられる悪性黒色腫の1例

- 三戸 秀哲 (聖隷浜松病院眼形成眼窩外科)
藤井佐知子 (♪)
中村 泰久 (♪)

5. 眼部リンパ性腫瘍27例の遺伝子解析による診断

- 鈴木 茂伸 (東京大学眼科)
小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)
兼子 耕 (大宮赤十字病院病理部)
内ヶ崎新也 (♪)

一般演題Ⅱ

〔角結膜腫瘍〕

座長 雨宮 次生 教授(長崎大学)

6. マイトマイシンC点眼治療の眼表面上皮異形成の微細構造とc-Met発現に対する影響

- 雑賀司珠也 (和歌山県立医科大学眼科)
宮本 武 ()
河島 義治 ()
岡田 由香 ()
山中 修 ()
大西 克尚 ()

7. 結膜悪性黒色腫の1例

- 今村 周 (防衛医科大学校眼科)
村上 晶 ()
水川 淳 ()
沖坂 重邦 ()

8. 高知医科大学眼科における涙丘部腫瘍の統計学的検討

- 中矢家寿宏 (高知医科大学眼科)
林 暢紹 ()
小松 丈記 ()
上野 脩幸 ()
高見 淳也 (高知県立幡多けんみん病院眼科)

特別講演Ⅰ

座長 玉井 信 教授(東北大学)

「悪性腫瘍に対する遺伝子治療の現況」

谷 憲三朗 (東京大学医科学研究所内科助教授)

特別講演Ⅱ

座長 大西 克尚 教授(和歌山県立医科大学)

「ぶどう膜腫瘍の診断と治療」

箕田 健生 (帝京大学市原病院眼科客員教授)

一般演題Ⅲ

〔ぶどう膜腫瘍〕

座長 猪俣 孟 教授(九州大学)

9. ^{125}I -IMP SPECT によるぶどう膜悪性黒色腫の診断

- 後藤 浩 (東京医科大学眼科)
- 箕田 宏 ()
- 臼井 正彦 ()
- 梅田 淳一 (東京医科大学放射線科)
- 石井 巖 ()

10. 眼内悪性リンパ腫の診断における硝子体中IL-10、IL-6測定の意義

- 羽田 麻以 (東京医科大学眼科)
- 後藤 浩 ()
- 竹内 大 ()
- 横井 克俊 ()
- 臼井 正彦 ()

11. 両眼性ぶどう膜転移癌の検討

- 辻 英貴 (癌研究会附属病院眼科)
- 小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)

一般演題Ⅳ

〔眼瞼腫瘍〕

座長 上野 脩幸 教授(高知医科大学)

12. 上眼瞼メルケル細胞癌の1例

- 荒川 妙 (東京大学眼科)
- 鈴木 茂伸 ()
- 小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)
- 兼子 耕 (大宮赤十字病院病理部)

13. 術後にリンパ節転移をきたした眼瞼悪性腫瘍2例の検討

- 江口 功一 (新潟大学眼科)

14. 局所麻酔で眼瞼形成を施行した眼瞼悪性腫瘍の3例

- 高村 浩 (山形大学眼科)
- 菅野 誠 ()
- 川崎 良 ()
- 結城 義憲 ()

木村智華子 (山形大学眼科)

山下 英俊 (♫)

15. 眼瞼、眼窩部血管腫の病理学的所見

○宮 華清 (長崎大学眼科)

芦 忠陽 (♫)

雨宮 次生 (♫)

シンポジウム

〔眼瞼腫瘍のマネージメント〕

座長 小島 孚允 博士(大宮赤十字病院)

1. 診断と治療計画

萩原 正博 (市立伊丹病院眼科部長)

2. 眼瞼腫瘍の外科的治療

中村 泰久 (聖隷浜松病院眼形成眼窩外科部長)

3. 眼瞼癌の非観血的治療法

金子 明博 (国立がんセンター中央病院眼科医長)



第18回 日本眼腫瘍研究会

日 時：平成12年6月23日（金）午後1時～午後5時

会 場：仙台市民会館・小ホール

世話人：東北大学医学部眼科学教室 玉井 信

セッション1

座長 雨宮 次生 教授（長崎大学）

1. 角結膜悪性黒色腫の一例

- 鈴木 恵子 （新潟大学眼科）
張替 涼子 （ ）
江口 功一 （ ）
阿部 春樹 （ ）

2. 眼瞼結膜に発生した悪性黒色腫の1例

- 辻 英貴 （癌研究会附属病院眼科）
小島 孚允 （大宮赤十字病院眼科）
兼子 耕 （大宮赤十字病院病理）

3. 動静脈奇形を主体とする球結膜下過誤腫の臨床病理学的検討

- 小松 丈記 （高知医科大学眼科）
林 暢紹 （ ）
高見 淳也 （ ）
上野 脩幸 （ ）

4. 眼部血管腫3症例の治療

- 戸塚 清一 （帝京大学市原病院眼科）
鳥山 健二 （鳥山眼科）
江口秀一郎 （江口眼科）
山口 貴嗣 （函館五稜郭病院形成外科）

5. 眼窩静脈瘤破裂により失明した1症例

- 古田 実 （福島県医科大学眼科）
斎藤 公護 （ ）
山野井貴彦 （ ）

セッション2

座長 加藤 桂一郎 教授(福島県医科大学)

6. 眼球結膜乳頭腫の病理学的研究

- 宮 華青 (長崎大学眼科)
芦 忠陽 ()
出口 裕子 ()
北岡 隆 ()
雨宮 次生 ()

7. 涙腺多形性腺腫内癌の1例

- 黒石川 誠 (東京医科歯科大学眼科)
清澤 源弘 ()
山本 悟 ()
望月 學 ()
明石 巧 (東京医科歯科大学病理)

8. 涙腺に原発した Adenoid cystic carcinoma の一例

- 澤井 循暉 (群馬大学第一病理)
平戸 純子 ()
澤井けやき (群馬大学眼科)
岸 章治 ()

9. 家族内発生をみた涙腺部木村病の1例

- 林 敏信 (東京慈恵会医科大学眼科)
敷島 敬悟 ()
三宅 彰 ()
飯田 和之 ()

10. 眼窩結核腫の1例

- 鈴木 茂伸 (東京大学眼科)
小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)
小林 淳晃 (大宮赤十字病院内科)
兼子 耕 (大宮赤十字病院病理)

セッション3

座長 中村 泰久 博士(聖隷浜松病院)

11. 眼科領域に発生したMALTリンパ腫-VH遺伝子の somatic mutation 解析 -

- 原 洋子 (福島県立医科大学眼科)

古田 実 (福島県立医科大学眼科)
八子 恵子 ()
中村 直哉 (福島県立医科大学第一病理)
阿部 正文 ()

12. 眼窩に再発がみられたWegener肉芽腫症の1例

○木村智華子 (山形大学眼科)
高村 浩 ()
山下 英俊 ()

13. 眼窩内に発生した solitary fibrous tumor

○澤井けやき (群馬大学眼科)
山口由美子 ()
岸 章治 ()
澤井 循暉 (群馬大学第一病理)

14. 眼窩に初発した急性単球性白血病

○大島 浩一 (国立岡山病院眼科)
加藤 睦子 ()
野中 文貴 ()
福田 俊一 (国立岡山病院血液内科)
角南 一貴 ()

15. 特発性実質性虹彩嚢腫の一例

○田中 剛 (和歌山県立医科大学眼科)
加藤 格 ()
雑賀司珠也 ()
大西 克尚 ()
山本 修士 (大阪大学眼科)
吉川 洋 (九州大学眼科)

特別講演

座長 玉井 信 教授(東北大学)

「眼瞼および眼瞼周辺部の再建」

山田 敦 (東北大学形成外科教授)

第19回 日本眼腫瘍研究会

日 時：平成13年9月1日(土) 午前9時～午後5時55分

9月2日(日) 午前8時～午後12時05分

会 場：ホテルコンコルド浜松2階海の間

世話人：聖隷浜松病院眼形成眼窩外科 中村泰久

第一部 眼内腫瘍

座長の講演

座長 金子 明博 博士(国立がんセンター中央病院)
後藤 浩 助教授(東京医科大学)

一般講演

1. 無治療で経過観察している悪性黒色腫と考えられる脈絡膜腫瘍の1例

○本合 幹 (舞鶴赤十字病院眼科)
森井 勇介 ()
加賀 修 ()

2. ぶどう膜悪性黒色腫の診断における5-S-CD測定の評価

○後藤 浩 (東京医科大学眼科)
臼井 正彦 ()
若松 一雅 (藤田保健衛生大学衛生学)
伊東 祥輔 ()

3. 両眼性虹彩転移の2症例

○辻 英貴 (癌研究会附属病院眼科)
田村めぐみ ()
堀江公仁子 (国立がんセンター中央病院眼科)
安藤 浩 (久我山病院眼科)
小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)

4. 水晶体脱臼を合併していた網膜芽細胞腫の1例

○田村 千恵 (大宮赤十字病院眼科)
小島 孚允 ()
金子 耕 (大宮赤十字病院病理部)

5. 43歳男性に発症した網膜星状細胞腫の1症例

○高比良雅之 (金沢大学眼科)
白尾 裕 ()
小林 顕 ()

三輪さおり (金沢大学眼科)
瀬川 安則 (♪)
若林 謙二 (わかばやし眼科クリニック)
湊 宏 (金沢大学附属病院病理部)

6. 治療に苦慮した先天性虹彩嚢腫の1症例

○斎藤 桂子 (弘前大学眼科)
大黒 浩 (♪)
関谷 恵悟 (♪)
水谷 英之 (♪)
中沢 満 (♪)

7. 硝子体嚢腫の1症例

○鈴木 茂伸 (東京大学眼科)
小畑 亮 (大宮赤十字病院眼科)
小島 孚允 (♪)

第二部 眼瞼腫瘍

座長の講演

座長 高村 浩 助教授(山形大学)
萩原 正博 博士(市立伊丹病院)

一般講演

8. 東京医大眼科における眼瞼悪性腫瘍の検討

○川名 聖美 (東京医科大学眼科)
後藤 浩 (♪)
臼井 嘉彦 (♪)
臼井 正彦 (♪)
野本 猛美 (東京医科大学形成外科)

9. 九州大学眼科における眼瞼悪性腫瘍の治療成績

○川野 庸一 (九州大学眼科)
吉川 洋 (♪)
石橋 達朗 (♪)
猪俣 孟 (♪)

10. 眼瞼悪性腫瘍の術中迅速病理診断と術後経過

○野田 実香 (聖隷浜松病院眼形成眼窩外科)
荒木 美治 (♪)
中村 泰久 (♪)

11. 眼瞼の Merkel cell carcinoma に対するインターフェロン β 治療の1例

○小松 丈記 (高知医科大学眼科)
林 暢紹 ()
上野 脩幸 ()
近澤 真紀 (高知医科大学皮膚科)
岩垣 正人 ()
小玉 肇 ()

12. 眼窩に浸潤した脂腺癌の1例

○児玉 俊夫 (愛媛大学眼科)
川崎 史郎 ()
大橋 裕一 ()

13. 再発を繰り返し死に至った下眼瞼腫瘍の1例

○市川 薫 (昭和大学藤が丘病院形成外科)
角谷 徳芳 ()
早川 治 ()

特別講演

座長 中村 泰久 博士(聖隷浜松病院)

眼瞼腫瘍における術中迅速病理検査

小林 寛 博士 (聖隷浜松病院病理科)

第三部 眼腫瘍病理

座長の講演

座長 安積 淳 講師(神戸大学)

大島 浩一 博士(国立病院岡山医療センター)

一般講演

14. 網膜生検および網膜下細胞診で診断した眼内悪性リンパ腫の2例

○吉川 洋 (九州大学眼科)
川野 庸一 ()
上野 暁史 ()
石橋 達朗 ()

15. 右眼結膜嚢胞摘出後、8年を経て左眼涙腺および結膜に MALT lymphoma を発症した1例

- 太田 妙子 (市立砺波総合病院眼科)
天谷 陽子 ()
寺畑信太郎 (市立砺波総合病院病理科)
高比良雅之 (金沢大学眼科)
中村 泰久 (聖隷浜松病院眼形成眼窩外科)

16. 流涙を主訴とした悪性リンパ腫の2例

- 林 佑子 (和歌山県立医科大学眼科)
白井 久美 ()
雑賀司珠也 ()
大西 克尚 ()

17. 眼症状が初発であった natural killer cell lymphoma の1例

- 高島 直子 (杏林アイセンター)
忍足 和浩 ()
平形 明人 ()
藤原 隆明 ()
後藤 明輝 (杏林大学病理)
前川 傑 ()
藤岡 保範 ()

18. 悪性リンパ腫58症例の臨床所見

- 大島 浩一 (国立病院岡山医療センター眼科)
斎藤 晴美 ()
橘高 加織 ()

19. 類表皮嚢胞の病理組織学的検討

- 芦 忠陽 (長崎大学眼科)
高木 和子 ()
津田 恭央 ()
雨宮 次生 ()

20. 最近3年間における眼瞼悪性腫瘍の糖鎖免疫組織化学的検索

- 上原 文行 (鹿児島大学眼科)
大庭 紀雄 ()

座長の講演

八子 恵子 助教授(福島県立医科大学)

○戸塚 清一 (帝京大学市原病院眼科)
松原 薫子 ()
工藤 大介 ()

第五部 眼窩腫瘍

座長の講演

座長 小島 孚允 博士(大宮赤十字病院)
辻 英貴 博士(癌研究会附属病院)

一般講演

28. Conjunctival approach in retrobulbar tumor

○Woong Chul Choi, M. D.

(Department of Ophthalmology, St. Mary's Hospital, The Catholic University of Korea)

Yong Ik Chang, M. D. ()

29. 両涙腺部転移のみられた肺癌の1例

○江口 功一 (新潟大学眼科)

鈴木 恵子 ()

阿部 春樹 ()

大勝 康信 (鶴岡市立荘内病院眼科)

30. 眼窩内に進展した篩骨洞骨性腫瘍の2例

○林 泰弘 (聖隷浜松病院耳鼻咽喉科)

川名 弓美 ()

種田 泉 ()

姜 洪仁 ()

伊東 由幾 ()

31. Microphthalmos with cyst の1例

○田島 寛 (東京慈恵会医科大学眼科)

三宅 彰 ()

敷島 敬悟 ()

32. 眼窩腫瘍で発見された幼児のLangerhans Cell Histiocytosis

○古田 歩 (福島県立医科大学眼科)

小松 健一 ()

橋本 禎子 ()

八子 恵子 ()

33. 当科に於ける眼窩内腫瘍の統計的観察

○荒木 美治 (聖隷浜松病院眼形成眼窩外科)

野田 実香 ()

中村 泰久 ()

第20回 日本眼腫瘍研究会

日 時：平成14年9月14日（土）午前9時30分～午後4時30分

会 場：和歌山県立医科大学 臨床第1講堂（附属病院4階）

世話人：和歌山県立医科大学眼科学教室 大西 克尚

一般講演

〔第1部 眼瞼〕

座長 雑賀 司珠也 講師（和歌山県立医科大学）

1. アポリクン汗嚢腫の1例

- 水口 慎也 （防衛医科大学校眼科）
吉井 大 （ ）
沖坂 重邦 （ ）
徳丸 阿耶 （ ）

2. 眼瞼にみられた青色母斑の1症例

- 林 暢紹 （高知医科大学眼科）
中矢家寿宏 （ ）
小松 丈記 （ ）
上野 脩幸 （ ）

3. 新潟大学眼科における眼瞼悪性腫瘍（基底細胞癌、扁平上皮癌、脂腺癌）の比率について

- 江口 功一 （新潟大学眼科）
鈴木 恵子 （ ）

4. 当科における眼瞼BCCの取り扱いについて

- 角谷真由子 （京都府立医科大学形成外科）
西野 健一 （ ）
石田 敏博 （ ）
沼尻 敏明 （ ）
松本 圭子 （ ）

〔第2部 結膜・角膜〕

座長 小島 孚允 博士（大宮赤十字病院）

5. 結膜悪性黒色腫と胆管細胞癌の重複癌の1例

- 近藤 直士 （神戸大学眼科）
兼森 良和 （ ）
瀬谷 隆 （ ）

安積 淳 (神戸大学眼科)
根木 昭 (♪)

6. 結膜悪性黒色腫摘出後の結膜再建における羊膜移植の有用性

○児玉 俊夫 (愛媛大学眼科)
島村 一郎 (♪)
宇野 俊彦 (♪)
川崎 史朗 (♪)
鳥飼 治彦 (♪)
大橋 裕一 (♪)

7. 結膜 pseudocarcinomatous hyperplasia と考えられた2例

○吉川 洋 (九州大学眼科)
田中 栄治 (♪)
石橋 達朗 (♪)
松井 弘治 (♪)

8. 広範な結膜母斑摘出術に羊膜による再建術を併用した1例

○富田真智子 (東京医科大学眼科)
後藤 浩 (♪)
慶野 博 (♪)
松村 隆次 (♪)
臼井 正彦 (♪)
平岡 利彦 (♪)

〔第3部 眼底〕

座長 江口 功一 講師(新潟大学)

9. 43年後にぶどう膜転移をきたした気管支原発カルチノイド腫瘍の1例

○臼井 嘉彦 (東京医科大学眼科)
後藤 浩 (♪)
臼井 正彦 (♪)
城 伸雄 (♪)
藤澤 公彦 (♪)
Narsing A Rao (南カリフォルニア大学)

10. 網膜芽細胞腫における元素分析-TOF-SIMSによる検出-

○雨宮 次生 (長崎大学眼科)
岸川 泰宏 (♪)
宮 華青 (♪)

11. 硝子体出血に対するビトレクトミー中に発見された網膜血管腫の1例

○大浦 真紀 (和歌山県立医科大学眼科)
白井 久美 ()
雑賀司珠也 ()
大西 克尚 ()

12. 乳がんからの眼内転移を生じるも長期生存した1症例

○辻 英貴 (癌研究会附属病院眼科)
吉本 隆賢 ()
外村 篤志 ()

〔第4部 涙腺・耳下腺など〕

座長 後藤 浩 助教授(東京医科大学)

13. 原発性アミロイド腫瘍の1例

○伊藤 洋樹 (札幌医科大学眼科)
橋本 雅人 ()
大塚 賢二 ()

14. 導尿管に由来する嚢胞様腫瘍の4症例

○小野 槇子 (福島県立医科大学眼科)
古田 実 ()
八子 恵子 ()

15. 耳下腺導出管移植術後に導管が嚢胞化した1例

○丸山 亜紀 (東京大学眼科)
加賀谷文絵 ()
鈴木 茂伸 ()
坂本 幸司 (東京大学耳鼻科)
小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)

ランチョンセミナー

座長 吉富 健志 助教授(和歌山県立医科大学)

「各種 Lateral Orbitotomy による眼窩疾患の治療」

矢部 比呂夫 助教授(東邦大学眼科)

教育講演

座長 沖坂 重邦 教授(防衛医科大学校)

「悪性リンパ腫の診断学、分類、ならびに疾患概念の変遷」

中峯 寛和 講師(和歌山県立医科大学 臨床検査医学)

一般講演

〔第5部 悪性リンパ腫〕

座長 吉川 洋 講師(九州大学)

16. 眼部リンパ腫の放射線治療による角膜障害について

○平山久美子 (新日鐵八幡記念病院眼科)

吉川 洋 (九州大学眼科)

川野 庸一 ()

石橋 達朗 ()

17. 九州大学眼科における原発性眼内悪性リンパ腫の10例

○脇屋 純子 (国立病院長崎医療センター眼科)

吉川 洋 (九州大学眼科)

川野 庸一 ()

宮崎 美穂 ()

塩瀬 聡美 ()

石橋 達朗 ()

18. 眼付属器悪性リンパ腫に対する臨床像、治療成績および副作用の検討

○鈴木 潤 (東京医科大学眼科)

後藤 浩 ()

臼井 正彦 ()

19. 眼外へ浸潤した脈絡膜 MALTリンパ腫、1例報告

○大島 浩一 (国立病院岡山医療センター眼科)

斎藤 晴美 ()

橋高 加織 ()

〔第6部 眼外血管性腫瘍〕

座長 中村 泰久 博士(聖隷浜松病院)

20. 多角的画像検査による眼窩海綿状血管腫の臨床診断

○村松 大弐 (東京医科大学眼科)

八木橋朋之 ()

後藤 浩 ()

臼井 正彦 ()

岩本 俊彦 ()

21. 眼部と顔面に発症した海綿状血管腫の2症例

○田村めぐみ (癌研究会附属病院眼科)

辻 英貴 ()

柳澤 昭夫 ()

小島 孚允 ()

22. 腫瘍亜全摘出術後に縮小した小児の眼窩リンパ管腫の1例

○吉井 大 (防衛医科大学校眼科)

水口 慎也 ()

上田 至亮 ()

沖坂 重邦 ()

苗代 弘 ()

徳丸 阿耶 ()

23. 放射線療法が奏効した眼窩内血管腫の1症例

○西條 智博 (東京大学眼科)

濱田 直紀 ()

小島 孚允 (大宮赤十字病院眼科)

〔第7部 眼窩〕

座長 大島 浩一 博士(国立病院岡山医療センター)

24. 眼窩に発生した Solitary fibrous tumor の1例

○蓑輪 勝行 (千葉大学眼科)

溝田 淳 ()

池尻 充哉 ()

末廣伸太郎 ()

新井 栄華 ()

麻雄 薫 ()

峯 清一郎 ()

伊豫田 稔 ()

25. 眼窩平滑筋肉腫の1例

○鶴岡 智 (金沢大学眼科)
高比良雅之 (♪)
馬淵 晴圭 (♪)
野々村昭孝 (♪)

26. 経頭蓋底眼窩腫瘍切除術の検討

○野田 実香 (聖隷浜松病院眼形成眼窩外科)
荒木 美治 (♪)
中村 泰久 (♪)

27. アポクリン腺癌と診断された眼窩内腫瘍の1例

○稲葉 滋子 (日本大学眼科)
田淵今日子 (♪)
石川 弘 (♪)
杉谷 正彦 (♪)

